

關の西より (三)

楓 二 子

◎

江戸堀幼稚園では、是迄夏季中に、保婦が採集した材料を、九月に皆んなが集つた時に、幼児と共に觀乍ら、其自然物を採つた山や海や川や野や或は避暑地の風光や旅中の物語や東の勝景西の名所思ひくゝに其時のお話を幼児と共にするのが此園の保婦達の一つの娯樂とされてゐました。

處が今年と同園の膳先生が御考案にて同様の事が家庭と共同に行はれたのであります。

其自然物を九月初旬に子供等に與へて、思ふ通りの遊びをなされました。其時に出來た種々の型を取つて保婦が其獨創的のものゝ色々と調節して美的に排べて小さい子供の展覽會を開かれました。

私は一日それを拜見したくつて膳先生に御伺ひ申しました處、御快諾下さいましたので昨日みせて戴きました。

いつも江戸堀研究會が開かれる室の丸卓子の上に、實に眼もさめる様に美しく貝殻がいろくゝの型につくられてありました。

『まあ澤山な貝です事、こんな貝は何處から御集めて御座りました!』

『これは私達保婦が、此夏休みに、淡路へ行つたものは淡路海岸で採集してまゐりましたし、田邊へ行つたものは田邊で拾つて來りました。又卒業生の方で紐育市にゐられる方が御座りまするが、その方からはこんな奇麗な、珍らしい貝を送つて下さいました』

『随分遠方からで御座りますね』

『まだその外に、近くは紀州海岸の貝、土佐の海の貝、徳島、遠い處では琉球や千島や朝鮮の海の貝まで御座ります』

と問答の間々に、一つ一つ、其貝殻を指さされ乍ら、物語られました。

『此砂も橋立や松島や越前やと言ふやうに方々から送つていたゞきました、又この木の實も廣島から送つて下さつたのです。此美しいウニの殻は若狭から下さいました』

『まあ先生は御園の卒業生や、その他先生に御近づきの方々が澤山お有りですし、又保姆の方々も先生と御一緒になつて、自然物に對する趣味が深くいらつしやいますので、ほんとに御結構で御座りますね』

『誠に皆さんが御親切にして下さいますので……』と御謙遜なる御言葉でした。

膳先生は是等は幼兒の純自由な生活に對して何よりもよい材料であり、そして之を幼兒の獨創的表現を以て直に陳列してやるよりも、少しく調節して、その子供から學んだ處を、美的に配列するなり、又色彩を一寸ほどこしてやるなりして、陳

列してみせてやりますと、大變によるこびますといふ意味のお話でした。

『淡路に行つた子供は、こんな面白い大砲をこしらへて、砲臺だと云つてゐます。御覽下さい、石の上に一寸貝をのせた位です。ほんとに子供の考へといふものは、面白いです。イカの甲で舟をうかべたり、帆立貝でうちわをつくつたり中には貝の中へ一寸法師の人形を入れて地藏さんですといふて拜んでた子もありました。之は地藏祭が先日すんだ計りですから……』お話はそれからそれへとつゞきました。

飛行機や火鉢や釣舟や蓄音機や様々の材料が美しく排べられてありました。

膳先生が御親切に中食を共にせよとの仰せにて東の人も西の人も南も北も心に何の嘘も何の空な處もなく、幼兒といふ一點に集中し充實し、而かも面白い有益な御話を伺つて一つ丸テーブルにて御飯をいたゞきました。

林檎をむかれ乍ら先生は御言葉をつまけて

『誘導といふ事の一面にはたしかに子供から學んで教へられて、それに教育者といふ立場から調節してやるといふ事が大切であると私は思つて居ります』と申されました。

私は此御言葉が何となしにうれしく耳にひびきました。

たしかに誘導といふ事は、子供から學んで、そしてそれから誘ひ導く道程を示してやらねばならぬものだとつくづく考へました。

私達が膳先生と御話をしてゐると、時といふものが無い様です。

時はすん／＼憎らしい様に經つて了りましたので、御忙しい中を先生がわざわざ御指導下さいましたことを厚く御禮申し上げて同園を辭したのは薄暮でした。

或人が幼稚園のプログラムをつくるのには次の四つの事を考へねばならんと云つてゐます。その

四つとは、

1 The Children, their needs and experiences

(子供等——彼等の經驗と要求)

2 The Aim of the work

(此仕事の目的)

3 The Agencies by which this aim will be

attained, often designated as "Subject

matter."

(此目的が達せらるゝ手段通例題目と呼んで

ゐる事)

4 The method of procedure

(取扱ひ方法)

でありました。此事を思ひ浮べながら、うれしい生々した氣持で、電車の人となりました。

◎

夏季中幼稚園を開放して、保姆が交互に出勤し自由に登園し來る幼児の保育をするといふ事は、大都市の中に於て、殊に狭い家屋や車馬の頻繁な

街路に放置されてある生活よりも、數倍の効果が
あるといふ事は、何れの人も肯定する處で御座り
ませう。

近頃斯ういふ事がこの園でも、この園でも
で行はれる様になつて來たのは、悦しい傾向であ
ると思ひます。

美津幼稚園では、毎日各組交代に召集して、庭
の御池で水泳が行はれてゐました。

夏になる迄は砂場であつた處が、一夜の間に變
化されて水道の水が満々と流れるほどたゞへられ
て居りました。

其水は毎日がへるし、勿論その度にお池は清潔
に掃除されます。

白い着物(特に園にて作られた水泳服)を着て、
二階の大廣間から、うれしさうな顔つきで、いろ
／＼の水遊用玩具を持つて降りて來ます。暫くす
ると、皆はわい／＼聲を立て、よろこび乍ら、盥
舟に乗つたり、**或は油屋ごと**をしたたり、様々の遊

びが行はれます。

適當な時間、適當な水の溫度、それ等に對して
は時計や溫度計を以て、常に綿密な注意を怠らな
い小山園長が佇立んでゐられます。

水遊が終ると、風のあたらない氣持のよい日和
のよい處で胴から下をあたゞめ乍ら各自の持つて
來たタオルで身體を摩擦し乍らふき取りました。

暫くして、少しばかりの馳走や遊戯が遊戯室で
行はれて、正午前に皆悦び乍ら園の門を出ました。
私は大都市の子供——而かも水といふものに對
する興味が深い幼児がかくしてでも、それは海に
行くものに比べれば、極僅少ではあるが、少くも
も何等かの効果を、おさめ得るだらふといふ感が
しました。

私の希望としては、絶えず醫者の監督の下にあ
つて、充實した身體教育が幼兒期から行はれん事
であります。

鞆幼稚園——此園に於ては小久保保母が主席の方であります。

此幼稚園も夏季開放を行つた處であります。

此園では毎日三四十名の登園者を、各自思ひ／＼に自分の好きなお部屋なり、運動場なり、遊戯室なり、山なりで、然も各自好める遊びをさして、楽しく一日をすごさせたのであります。

實際生活に近いものと保母の一人が語られる商買遊びや、其他沙干狩とかいつて、砂場に貝の大小いろ／＼のを入れてあるのを搜したりなどして遊んだり、又一方では描き方や粘土細工や切紙細工や、そこここに分割的に五人十人の集團を作つて遊んでゐられました。

同園の保母達は、これで開放を二年やります。

いろ／＼と年々面白くなり、又殊に今夏の倉橋先生の御話による分割保育の効果に對する研究上、大に愉快を感ずると申されて居りました。

◎

私が四國路さして下關行急行列車に乗つたのは

九月十二日の夜でありました。尾ノ道から松山市に道を取つて、高知に出て、それから徳島讃岐と渡る計畫でしたが、途中に急用が出来ましたので其半をも達する事が出来なかつたのは残念でありました。次に少しくこの旅の印象を書きませう。

松山市には二園あります。一園は白堊の幼稚園で、縣廳に行く道すがら、右側の大きい建物ですもうすでに時が遅かつたので、皆かへられた後と覺しくあたりはひつそりとしてゐました。

山路こゝしき松山街道を雨に濡れて高知縣には入りました。

高知縣には幼稚園は市部に二つ、郡部に一つあります。

高知第一幼稚園といふのは、高知市に沿ふた鏡川といふ美しい清い流をへだて、筆山と呼ばれてゐる緑こき山を向ふの庭つづきに見た處で、景色のよい事は他の幼稚園ではとてもみられない程

美しい處にあります。主席保母には嘗て大阪に奉職してゐられた田村先生がゐられます。

園舎の設備は實に悪いですが、幼児の愛らしいのと、保母達の聖い天職に努力してゐられるのは、國は異ふとも、處はへだつるとも、いづくも同じ事でありませう。

唯私は市視學の西山氏にも御眼にかゝり、幼稚園の事について、いろ／＼と御話を交へましたがたゞ／＼交通上の不便から文化に遅るゝ事と刺激の少ない爲に、氣をゆるめ安くて、退歩がちになりやすいので、こまりますと申されてゐました。

私はものゝ進歩といふ事も、或は教育でいへば其效果といふ事も、不斷の努力の集積の多寡によりて、評價されるものだと思ひました。

此園の片隅に小さい記念碑が立つてゐて、傍に公孫樹の木が植つてゐます。

伊豫で泊つた時に、伊豫なまりのある若い保母の方が記念碑の傍にゐられましたのでお尋ねして

みましたら、其記念碑は高知市の幼稚園に於ける最成績のあつた本田保母の記念碑ですとの事であつた。

何と美しい事でありませう。本田某氏の魂は永久にこの園に遊ぶ子等と共にあるでせう。

私は澤山の記念碑や銅像をみてゐます。それらの多くは人の眼につく處に、いかにも大きい形で表示されてあるものであるが、この銅像はたゞの尺餘の石に何事か刻まれたる些少なものはあるが何となしにゆかしい何事かを語つてゐる様に思はれました。

此光榮ある記念碑を庭に有して、且その中に毎日働いてゐる若い保母の方々の御胸の中に、はたして此本田某の様な終始一貫、その愛すべき天使の爲に、捧げるべき命があるでせうか？熱誠が燃えてゐるでせうか？不斷の研讀がたまれてゐるでせうか？

私は只それを望んでやまないのです。外からの

刺激のないにまかせてゐては、そのまゝ眠つて下
ひます。停滞せる水はくさります。外から刺激が
なくば内からの衝動に覺める事を忘れてはいかぬ
と思ひました。

高知市には、更に一つの幼稚園があります。そ
れは市立第二幼稚園とて、村井主席保母が活動し
てゐられます。

私は其園では僅かばかり保育を拜見しました。

緊張した氣分と確固たる自覺とはいまの幼稚園
一般から消えてゆく様な傾を有つてゐます。私は
此氣分も此自覺も、ただ或一つの興味といふ事を
忘れてゐるから起らないのであると思ひます。興
味といふ事を忘れてゐるのではありません。若い
保母達には興味が生起らないのです。幼兒教育に興
味が起らないのですから自覺も緊張も出來て來な
いのです。

それには一つの大きいなる原因があると思ひます
『子供から學べ』といふ大切な事を忘れてゐるから

だと思ひます。

私は此園に來て更に痛切に感じました。

私は高知市の洋々たる大海に面した國、波の花
美しく咲く南の國に、その天使とたはむるゝ尊き
教育者が、日も夜も、其すべてを捧げて、活動せ
られてゐるのは、たゞく感服と感謝の外はあり
ませぬが、たゞ一つ『子供から：：』といふ事を
忘却せぬ様にして、更に子供の研究に一步をふみ
出していたゞきたいと思ひました。

兩園和衷協同互に銳意幼兒研究に意を用ひ幼兒
期教育の眞價値も近き日に於て多くの人々に認め
られ、更に數倍、數々倍の園の増設の近からん事
を祈る次第であります。

研究心あつき美しき國の建設者たる西山視學に
よりに益々保母會が發展せん事を祈り乍ら、私は
急に用件の都合で、神戸直行の船に乘りました。

九月二十一日、

天高く白雲の飛ぶ日、私等の同じ途づれである

保姆方々に送られ乍ら、一搖一搖と船路が遠くになりました。

かへりみすれば、高知の山々は秋旻の下に、くつきりとその姿を浮び出させて居ります。あの緑なす岡のかけには、無垢の幼児と、やさしきこれが保育者とは夢もまどかに、すこやかな生活を營んでゐるのです。

さらば、幼きものゝ名に依つてつながる私の友よ、同胞よ、卿等の上に幸多かれ！

雑 録

第二十三回フレーベル會總會

フレーベル會の第二十三回總會は去る十月十二日(第二土曜日)午後一時半より、東京女子高等師範學校附屬幼稚園に於て開かれました。會の順序を申すと先づ本會々長湯原元一氏の挨拶を以て當日の會は始められました(本號巻頭參照)次いで議

事に入り、倉橋主幹の當日の議題たる會名變更の件に關する説明及び開會前に出席者一同にお頒ちした規則改正草案に關する説明がありました。當日の議事は本會評議員久留島武彦氏の動議によつて幹事附託といふことになりました。(當日の議事の結果に就ては本號の「會告」及び「會員諸君へ」の二記事を御見落しないうやうに願ひます) 議事が事なく濟んで少憩の後、講演「神話の心理」が東京帝國大學文科大學助教授文學士桑田芳藏氏によつて行はれました。(この有趣有益な講演はその大要を筆記して本號に掲載してあります。)桑田氏の講演の終りたる後、別室に用意せられたる茶菓を喫しながら會員諸氏が懇談に耽けられんとした頃にはもうそろそろお互ひに顔がよく見えない位の暗さになり、午後六時頃には會員諸氏はすつかり歸途に就かれました。